

# 段落最後の文字列を右寄せにする

このサンプルでは段落最後の文字列を右寄せする方法をご紹介します。例えば段落の本文の最後に著者名や企業名などの文字列があり、その文字列のみ右寄せすることを `fo:leader`（リーダー）や `Antenna House Formatter` の拡張機能 `axf:tab`（タブ）を用いて実現できます。

## fo:leader を使用する例

水平線（リーダー）を引く `fo:leader` を使用する例です。段落全体に両端揃え（`text-align="justify"`）、最終行は右揃え（`text-align-last="right"`）になるよう指定します。次に本文と右寄せする文字列の間に `fo:leader` をふたつ置き、`fo:leader` で引かれる記号は共に `leader-pattern` で `space`（空白）を指定します。ふたつ目の `fo:leader` にはリーダー線の長さを `leader-length.optimum="100%"` と指定します。% 指定は親の内容領域の幅に対する割合です。100% に指定すると最大を親の内容領域の幅として適正な長さになります。なお、右寄せする文字列には途中で改行が発生しないよう `keep-together.within-line="always"` を指定しています。指定により右寄せする文字列が本文と同じ行に入りきれば収め、入りきらなければ次の行に自動的に送ります。

```
<fo:block-container text-align="justify" text-align-last="right">
  <fo:block>Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing cons equat elit...
  <fo:leader leader-pattern="space" />
  <fo:leader leader-pattern="space" leader-length.optimum="100%" />
  <fo:inline keep-together.within-line="always">Antenna House</fo:inline>
</fo:block>
</fo:block-container>
```

## 同じ行に本文と右寄せする文字列が収まるケース

本文と右寄せする文字列が同じ行に収まる場合は、`text-align="justify"` の効果でひとつ目の `fo:leader` の幅は 0、ふたつ目の `fo:leader` の空白が残りの幅を埋めて本文は左、文字列は右に寄ります。

```

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.
Quisque at semper ante. Proin bibendum turpis vitae
erat sollicitudin viverra. Antenna House
```

## 同じ行に本文と右寄せする文字列が収まらないケース

本文と右寄せする文字列が同じ行に収まらない場合は、`keep-together.within-line="always"` の指定により文字列は自動的に次の行へ送られます。送られた文字列は `text-align-last="right"` により右に寄せられます。本文の後ろはひとつ目の `fo:leader` の `text-align="justify"` の効果で空白が行末まで埋めます。最終行に送られた文字列の手前にあるアキはふたつ目の `fo:leader` の指定 `leader-length.optimum="100%"` による空白が行頭まで伸び埋めます。

```

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.
Quisque at semper ante. Proin bibendum turpis vitae
erat sollicitudin, sed dapibus urna facilisis.
Antenna House
```

## axf:tab を使用する例

axf:tab によるタブ構造で調整する例です。右寄せする文字列の前にタブ位置までスペースを空ける axf:tab を指定します。タブ位置は axf:tab-stops 〜 eol を指定し段落の行末にあるとみなされます。タブ位置における文字列の配置（揃え）は axf:tab-align に end を指定しタブ位置と文字列の末尾を揃えます。axf:tab の効果で右寄せする文字列の前に行末までのスペースが空き、かつ行末と文字列の末尾を揃えさせることで文字列の右寄せが実現します。axf:tab について詳細はオンラインマニュアル「[タブ](#)」をご参照ください。

```
<fo:block-container text-align="justify" axf:tab-stops="eol">
  <fo:block>Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit...
  <fo:inline keep-together.within-line="always"><axf:tab axf:tab-align="end" />Antenna House</fo:inline>
</fo:block>
</fo:block-container>
```

### 同じ行に本文と右寄せする文字列が収まるケース

段落末のタブ位置に文字列の末尾が揃い右寄せが実現します。

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.  
Quisque at semper ante. Proin bibendum turpis vitae  
erat sollicitudin viverra. *Antenna House*

### 同じ行に本文と右寄せする文字列が収まらないケース

右寄せする文字列には keep-together.within-line="always" が指定してあります。本文と文字列が同じ行に収まらない場合、文字列は自動的に次の行へ送られます。送られた行の行末がタブ位置になりますので、送られた行末と文字列の末尾が揃い右寄せが実現します。

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit.  
Quisque at semper ante. Proin bibendum turpis vitae  
erat sollicitudin, sed dapibus urna facilisis.  
*Antenna House*